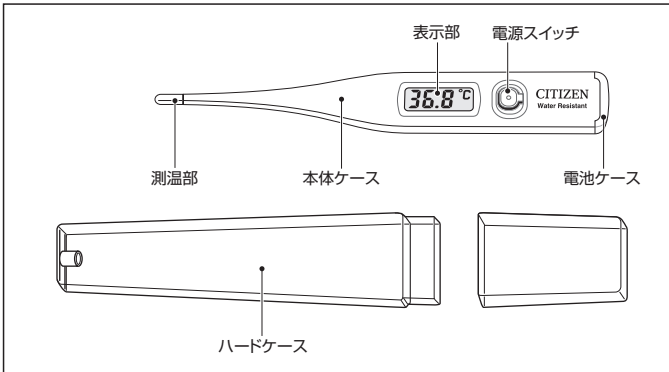
機械器具16　体温計
管理医療機器　電子体温計（14032010）
シチズン電子体温計　CT422

【警告】
・お子様が電池を飲み込まないように注意してください。
・測温部を噛まないでください。

【形状・構造及び原理等】

１．各部の名前

２．体に接触する部分の原材料

・測温部：SUS 304 ステンレススチール
・本体ケース：ABS樹脂（抗菌剤使用）
　付属品：ハードケース、添付文書、保証書

※本製品はEMC規格 IEC 60601-1-2 : 2001に適合しています。 EMC適合
※本製品はJIS T 1140 : 2005に適合しています。

３．本体の寸法及び重量

・寸法：約18（幅）×128（長さ）×８（厚さ）mm
・質量：約10g（電池含む）

４．電気的定格

・電源：DC1.5V（アルカリボタン電池１個）
・電撃保護：内部電源機器B形

５．原理

本製品は、人の体温を測定するための装置であり、測温部、本体ケース、表示部、電池ケース等からなり、測温部に伝わった温度を感温素子により電気量に変換し、その電気量をLSIにより演算処理し、最高温度を保持し、体温値としてデジタル表示するものです。

【使用目的、効能又は効果】

本製品は、測温部を部位に接触させて、腋下（わき下）、舌下（口中）の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示する装置です。

【品目仕様等】

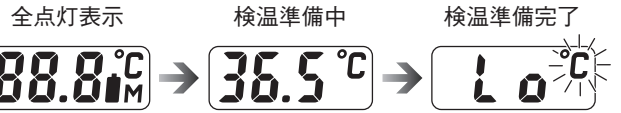
体温計の種類：実測式、一般用、測温部一体形、防浸形
最大許容誤差：±0.1℃
応答特性：30秒以内
防浸形：JIS T 1140：2005の規定による
測温範囲：32.0℃～42.9℃
測定範囲外告知：低い時…Lo℃表示
　　　　　　　　高い時…Hi℃表示

定格及び電源	：DC1.5V ⎓（⎓：直流）、LR41（192）タイプ相当 1個
消費電力	：0.1mW
電池寿命	：約3年（但し1回10分・1日1回ご使用の場合）
温度表示	：数字3桁・℃、表示単位0.1℃
検温精度	：±0.1℃（標準室温23℃にて）
機能	：ブザー付き、前回値メモリー機能付き
電撃保護	：内部電源機器 🯅（🯅：B形装着部）
使用環境	：温度：　10～40℃、湿度：30～85%
保管条件	：温度：−20～60℃、湿度：95%以下

【操作方法又は使用方法等】

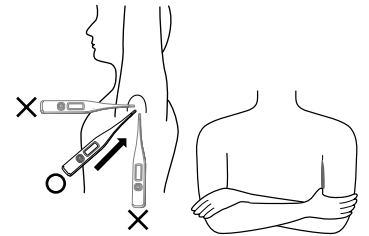
（1）電源スイッチを約１秒押します。

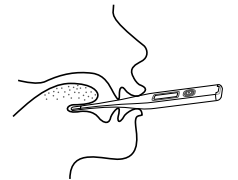
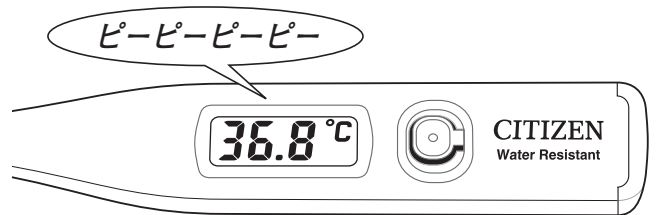
ピッ
「ピッ」とブザーが鳴り

全点灯表示　88.8℃M → 検温準備中 → 検温準備完了

の動作確認表示がされたらすみやかに（10秒以内）検温を行ってください。
※10秒以上検温しないとブザーが*ピーピーピーピー*と鳴ります。
　この場合は、いったん電源を切って、最初から始めてください。

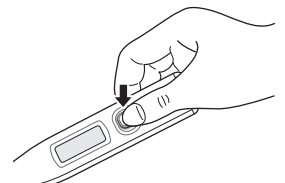
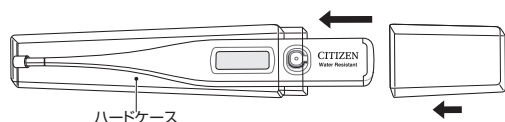
（2）わき下又は口中で、検温します。

●わき下検温

①あらかじめわき下の汗を拭いてください。
②測温部をわき下のへこんだ部分にしっかりあてます。
③測温部がずれないように、左右の腕を前で組み、隙間がひらかないようにわきをしっかり閉じます。

●口中検温

①測温部を舌下（舌の裏側のつけ根）に入れます。
②測温部を舌で密着させたまま口を閉じます。
③測定中に口を開けたり、測温部を動かさないでください。

（3）ブザーが鳴ります。

●温度上昇が緩やかに（0.01℃／8秒）なるとブザーが*ピーピーピーピー*と鳴ります。
●より正確に検温するときにはわき下で10分以上、口中で5分以上検温してください。

（4）検温結果を確認し、電源を切ります。

●電源を切り忘れても約16分後に自動的に電源が切れます。
●続けて検温する場合は、いったん電源を切って、最初から始めてください。

（5）ご使用後は必ず水分をよく拭き取って、清潔な状態で付属のハードケースに保管してください。

前回の検温値（メモリー）の呼び出しかた

電源スイッチを２秒以上押し続けます。

※電源スイッチを押し続けている間、前回の検温値（メモリー）と **M** マークが表示されます。

全点灯表示 88.8℃ M の後、

前回の検温値（例） 36.8℃ M が表示されます。

電源スイッチを離して動作確認表示がされたら、

検温準備中

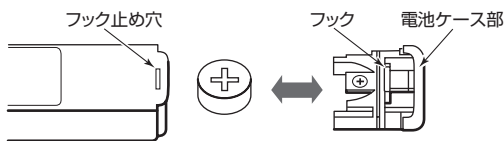
検温準備完了

検温を始めてください。

電池交換の方法

● 電源スイッチを押して ▮ マークが表示したら、下記の手順に従って、新しい電池と交換してください。電池はLR41（192）相当をお買い求めください。

なお最初から入っている電池はモニター用ですので、3年以内に電池が消耗する場合があります。

● 電池交換の手順

①体温計本体ケース裏面のフック止めの穴に小さなマイナスドライバーなどを入れ、押しながら電池ケースを引きぬいてください。

②電池を取りはずしてください。（ピンセット等の金属類は使わないでください。）

③電池ケースの⊕側に電池の⊕側を合わせて下さい。電池の⊕、⊖に気をつけてセットしてください。

④電池ケースの上下に注意して、押し込んでください。

※ 電池ケースを押し込んだ時に自動的に電源が入ります。電源スイッチを押して電源を切ってください。

● お子様が電池や電池ケース部分をなめたり、飲み込まないように充分注意してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師に相談してください。

◎本製品及び取り出したご使用済みの電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体の方法に従って処理してください。

【使用上の注意】

(1) 口中の温度はわき下の温度より0.2〜0.5℃高いと言われています。体温測定は同一部位で一定時間検温してください。

(2) 運動、入浴、食事のあとの約30分間は検温を避けてください。

(3) 周囲温度が32℃以上の場合、測温部を水で冷やしてから測定し、周囲温度の影響を受ける前にすばやく表示をお読みください。

(4) 人の体温以外の測定には使用しないでください。

(5) 修理、改造、分解は絶対に行わないでください。

(6) 超音波洗浄はしないでください。［故障の原因となります］

(7) 水中に放置したり、水道の蛇口に直接あてないでください。

(8) 曲げたり落としたり強い衝撃を与えないでください。

(9) 口中でご使用の時は、測温部などを噛まないでください。［事故や故障の原因となります］

(10) 汚れは、消毒用アルコールまたは中性洗剤をしみこませた布以外では拭かないでください。［シンナーやベンジンなどの使用は、変質や故障の原因となります］

(11) 検温結果から、自分で診断したり治療をしたりしないでください。必ず医師に相談し、指導を受けてください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

１．貯蔵方法

高温や直射日光が当たる場所、低温の場所、湿気が強い場所、ホコリが多い場所、腐食性のガスが発生する場所に保管しないでください。

長期間ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

２．使用の期間

標準的な使用期間の目安： ５年（自己認証による）

【保守・点検に係る事項】

(1) 測温部を消毒する場合には、消毒用アルコールを含ませたガーゼ等で軽く拭いてください。また、測温部を長時間アルコールに浸漬したり、熱湯（60℃を超えるお湯）で消毒しないでください。

(2) 汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で汚れを落とした後、洗剤をよく拭き取ってください。シンナーやベンジンなどは絶対に使わないでください。

【包装】

１個／箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：**シチズン・システムズ株式会社**
住　　所：東京都西東京市田無町6-1-12
電　　話：042-468-4607
製　造　元：**西铁城精电科技(江门)有限公司**（中華人民共和国）
CITIZEN SYSTEMS（JIANGMEN）CO., LTD.
中國廣東省江門市勝利路150號

お問い合わせ先
シチズン・システムズ株式会社 お客様相談室
〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12
電話：0120-88-6295

シチズン電子体温計 CT422

●保証書●

修理サービスを依頼する前に

ご使用中に不具合が生じた場合は、まず次の点を調べてください。

こんなとき	点検するところ	直しかた
電源スイッチを押してもなにも表示しない。	●電池が正しく入っていますか。	●電池の方向を確認して正しく入れてください。
	●電池が消耗していませんか。	●新しい電池に交換してください。
検温値が低めに表示される。	●わき下に汗をかいていませんでしたか。	●添付文書の【操作方法又は使用方法等】の(2)を確認し、再度正しく検温してください。
	●わき下がゆるんでいませんでしたか。	
	●測温部がわき下のへこんだ部分からはずれていませんでしたか。	
	●口を開いていませんでしたか。	
	●測温部が舌下からはずれていませんでしたか。	
	●低温（10℃以下）で保管していませんでしたか。	●室温（10℃以上）にて再度検温してください。
検温値が高めに表示される。	●高温（32℃以上）で保管していませんでしたか。	●添付文書の【使用上の注意】の(3)を確認し、再度正しく検温してください。

商品に関するご相談、お問い合わせは、
弊社お客様相談室でお受けいたします。
受付時間：10～17時
月～金（祝祭日、年末年始を除く）
フリーダイヤル 0120-88-6295
通話料金は無料です。

E-mail:support@systems.citizen.co.jp
http://www.citizen-systems.co.jp

◆ 保 証 規 定 ◆

1. 有効保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
2. ご使用中、故障が発生した場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室へ、本証に現品を添えてお申し出くださるかまたはお送りください。
3. ただし、下記の場合は保証期間中でも有料修理になります。
   ① ご使用上で取り扱いの過誤（落としたり、強いショックを与えるなど）により発生した故障。
   ② 製品の改造、あるいは不当な修理により発生した故障。
   ③ 火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力による故障および損傷。
   ④ 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
   ⑤ 保証書のご提示がない場合および必要事項（お買い上げ日、販売店名など）の記入がない場合。
4. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

製造販売元 シチズン・システムズ株式会社
〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12 Tel. 042-468-4607

保証書 持込修理

CITIZEN Micro HumanTech

本書は、正しい使用状態で、万一故障した場合に、本保証書規定に従ってお買い上げ後1年間は無料修理を行うことをお約束するものです。お客様にご記入いただきました本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

お買い上げ日	年 月 日		
販売名	シチズン電子体温計 CT422		
ご芳名	様	ご住所	□□□-□□□□ TEL （ ）
お買い上げ店	住所 店名		印

製造販売元 シチズン・システムズ株式会社
〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12 Tel. 042-468-4607

検査証：本品は弊社の定められた検査に合格しております。

特 長

本体ケースは抗菌樹脂を使用しています。

防水タイプですので水で丸洗いできます。

電池寿命は約3年です。（1日1回10分使用時）

前回の検温値を自動メモリーします。

温度上昇が緩やかになるとブザーが鳴ります。

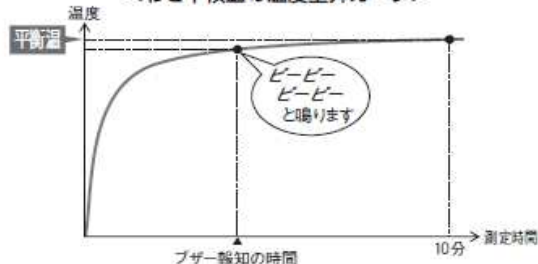
体温測定は健康管理の第一歩！ 定期的に検温しましょう！

平熱を測りましょう

一般には、赤ちゃんの体温は高く、幼児や子供も大人より高めで、お年寄りになると体温は低めになります。
また一日の中でも早朝は低く、昼過ぎは高いのが一般的です。（平熱には個人差があります。）
定期的に検温して、自分の平熱を知ることは、健康管理の大切な指標になります。

測定温度と平衡温

体温は腋下（わき下）、舌下（口中）、直腸などで測るのが一般的です。日本では、わき下での検温が主流です。検温を開始してから、検温部が体の内部の温度近くまで温まり、これ以上上昇しない温度（**平衡温**）になるのに、わき下の場合およそ10分かかります。
本製品は温度上昇が緩やかに（0.01℃/8秒）なるとブザーが鳴ります。この時の温度は平衡温より少し低い値になります。
ブザー報知時の検温値は、平衡温になる前のめやすの温度です。健康時にブザー報知時の温度と平衡温を検温してお確かめになり、普段の健康管理にお役立てください。
平衡温を測定する場合はわき下で10分以上、口中で5分以上検温してください。

<わき下検温の温度上昇カーブ>

汗をかいたり、測温部がわき下のへこんだ部分からはずれたり、検温中に測温部が動いたりすると、低めの検温値が表示されます。

<低い検温表示の温度上昇カーブ例>

温度単位℃（摂氏）をイメージしたキャラクターです。